

2025年度 1学年 各教科の学習計画（1学期）

	単 元	目 標	評価の観点	評価の対象
国 語	<ul style="list-style-type: none"> ・朝のリレー ・野原はうたう ・はじまりの風 ・ダイコンは大きな根？ ・「ちょっと立ち止まって」 ・「比喩で広がる言葉の世界」 ・空の詩 三編 <p>【文法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言葉の単位 ・指示する語句と接続する語句 <p>【語句】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢字の組み立てと部首 ・新出漢字の練習 	<ul style="list-style-type: none"> ・詩の知識を学習し、作品の世界を鑑賞する。 ・詩の言葉を読み味わい、詩の情景を想像し、表現の効果を考える。 ・場面の展開に沿って、登場人物の心情の変化をとらえる。 ・段落の役割に着目して、文章の内容をとらえる。 ・「文」「文節」「単語」など、言葉の単位について理解する。 ・指示する語句と接続する語句の働きを理解する。 ・漢字を組み立てている部分に気づき、部首の種類を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・表現技法の効果を理解し、詩に描かれた情景を想像することができる。 ・場面の展開に沿って、登場人物の関係の変化をとらえることができる。 ・段落の役割を考え、文章全体の内容をとらえている。 ・「文」を「文節」に適切に区切ることができる。 ・「文節」を「単語」に適切に分けることができる。 ・指示する語句と接続する語句の働きを理解し、働きによってそれぞれを使い分けすることができる。 ・漢字の組み立てについて理解し、適切な部首を用いることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業プリント等の課題提出 ・発表、グループワーク等授業態度 ・授業ノート ・教科書ワーク ・漢字ワーク ・小テスト ・定期テスト ・レポート
社 会	<p>第1編 世界と日本の地域構成</p> <p>第1章 世界の姿</p> <p>第2章 日本の姿</p> <p>第2編 世界のさまざまな地域</p> <p>第1章 人々の生活と環境</p> <p>第2章 世界の諸地域</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・三大洋と六大陸の広がりや相対的な位置関係、大きさなどを理解する。 ・緯度や経度の概念をつかみ、その違いが生活にどのような影響を与えるかを理解する。 ・地球儀と世界地図の特徴を理解する ・世界が6つの州に分かれていることと、各州の様子について理解する。 ・主な国の名前と位置を理解する。 ・各地の自然環境の特徴を読み取る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・三大洋と六大陸の大きさなどを理解している。 ・経度や緯度の概念をつかむことができている。 ・世界が6つの州に分かれていることが理解できている。 ・主な国の名前と位置が理解できる。 ・自然環境が違う地域で暮らす人々の生活に関心を持つ。 ・意欲的に学習に取り組み、課題などをきちんと提出できる。 ・資料等を読みとり、外国の自然・気候・生活のようす等について考え、発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・課題プリント ・レポート ・提出物 ・学習態度
数 学	<p>1章 正の数と負の数</p> <p>1 正の数と負の数</p> <p>2 加法と減法</p> <p>3 乗法と除法</p> <p>4 いろいろな計算</p> <p>2章 文字と式</p> <p>1 文字と式</p> <p>2 文字式の計算</p> <p>3 文字式の利用</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・正負の数の必要性を理解し、正負の数の性質や関係を考える。 ・正負の数の四則計算ができる。 ・文字式の計算ができる。 ・いろいろな数量を文字を使って表すことができる。 ・文字式の加法・減法、文字式と数の乗法、除法ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・正負の数の意味がわかる。 ・絶対値を使って数の大小が説明できる。 ・正負の数の四則計算ができる。 ・文字式を書くときの約束に従っていろいろな数量を文字式に表したり、文字式から数量を読みとったりすることができる。 ・一次式の加法、減法、一次式と数の乗法・除法の計算ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・課題プリント ・レポート
理 科	<p>いろいろな生物とその共通点</p> <p>1章 植物の特徴と分類</p> <p>2章 動物の特徴と分類</p> <p>身のまわりの物質</p> <p>1章 いろいろな物質の性質</p> <p>2章 いろいろな気体の性質</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生物の観察を行う中で、いろいろな生物が様々な場所で過ごしていることを知る。身近な生物に興味を持ち、観察器具の操作、観察記録のしかた(スケッチ、実験レポート等)の技能を身につけさせる。 ・動物の体の基本的なつくりを理解し、その共通点や相違点にもとづいて動物が分類できることを見いだして理解する。 ・動物に対する興味・関心を高め、動物を観察するときどのような点に注目すればよいかを考える力を身につける。 ・身のまわりにある物質や気体の性質を知り、物質の分類などができるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな生物の共通点と相違点に着目しながら、生物の観察と分類の仕方についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探求するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 ・生物の観察と分類のしかたに関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探求しようとしている。 ・動物の体の共通点と相違点について、見いだすとともに、動物を分類するための観点や基準を見いだして表現しているなど、科学的に探求している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・学習態度 ・実験レポート ・提出物

	単元	目標	評価の観点	評価の対象
音楽	<ul style="list-style-type: none"> ・歌声を作ろう「校歌」 ・アルトリコーダーに親しむ① ・情景と音楽との関わり「春」 ・日本歌曲に親しむ「夏の思い出」 ・曲の構成を感じながら歌おう「主人は冷たい土の中に」 	<ul style="list-style-type: none"> ・響きのある歌声で歌おう ・アルトリコーダーの基礎知識・基礎的な技能を習得しよう。 ・聴き取った音楽から、その曲想（どんな感想をもったか）が音楽とどのように関わっているか考えよう。 ・日本の歌曲に親しもう。 ・曲の構成を知ろう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・響きのある歌声を作る技能について考え、表現活動に活かしている。 ・リコーダーの技能を身につけ、表現活動に活かしている。 ・音楽を形作る要素を感じ取り、それを曲想（自分の感想）と結び付けて考えられている。 ・日本歌曲のよさや美しさを感じ取れている。 ・曲の構成について理解し、表現活動に活かしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習態度 ・振り返りシート ・各ワークシート ・期末テスト ・実技テスト
美術	<ul style="list-style-type: none"> ・鉛筆で描く ・見つめ、感じ取り、描く ・水彩絵の具で描く 	<ul style="list-style-type: none"> ・鉛筆の使い方やデッサンの基礎を体験する。 ・身近な物をよく見てスケッチする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・描画用具の使い方を理解し、体験することができたか。 ・見て感じ取った形や色をスケッチに表現することができたか。 ・学習内容や指示を良く聞き、意欲を持って最後まで取り組めたか。 ・学習の準備や提出ができたか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業や実技の取り組みと授業準備 ・レポート ・提出物
保健体育	男女 <ul style="list-style-type: none"> ・からだづくり運動 ・集団行動 ・ラジオ体操 ・新体カテスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・集合・整列・方向変換・列の増減が指示に応じて素早くできる。 ・正しいラジオ体操・体づくり運動ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・正しい服装・ふさわしい態度で授業に参加することができる。 ・体の使い方や、ノート、プリント整理が工夫してできる。 ・集団行動が正しく素早くできる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・出席状況 ・授業中の意欲、態度 ・服装、忘れ物 ・ワークプリント提出 ・課題克服態度 ・準備、片付け ・授業プリントの内容 ・実技テスト ・期末テスト
	男女 <ul style="list-style-type: none"> ・陸上競技 ・短距離走・リレー ・マット運動 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己目標を設定し、自己ベストの更新のために自主的・自発的に取り組む。 ・正しい技能を身につける。 ・意欲的に取り組む。 ・協力しあう。 ・各種目の目標を達成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・正しい服装・態度で授業に参加している ・準備運動が正しくできる。 ・技術を習得している。 ・専門用語を覚えている。 	
	男女 保健分野 <ul style="list-style-type: none"> ・健康の成り立ち ・運動と健康 ・食生活と健康 ・心身の発達と心の健康 	<ul style="list-style-type: none"> ・病気の主体的要因と環境要因について学ぶ。 ・運動の効果と必要性について学ぶ。 ・食生活が健康に及ぼす影響について学ぶ。 ・心身の発達について基本的事項を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習内容に興味を持ち、積極的に取り組める。 ・板書内容を記録し、ノート整理がきちんとできる。 ・基本的事項を覚える。 	
技術	材料の加工の技術	<ul style="list-style-type: none"> ・材料とは何かわかる。 ・身の回りの製品に使われている材料を加工する技術がわかる。 ・材料の基本的な特徴を調べ、材料の特徴を生かした利用方法がわかる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・製品に使われている材料について調べ、材料の特徴を生かした利用方法を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・定期テスト ・提出物 ・課題 ・授業準備
家庭	私たちの衣生活 <ul style="list-style-type: none"> ・衣服の選択と手入れ ・私らしさとT. P. O ・衣服計画と必要な衣服の選択 ・衣服の手入れ ・作って楽しい布作品 	<ul style="list-style-type: none"> ・衣服の社会生活上の働きについて理解できる。 ・目的に応じた着方をふまえ、自分らしい着方を工夫できる。 ・目的に応じた購入方法を考え、表示を読み取り適切に選択することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・衣服の適切な選択や着用、衣服の計画的な活用、日常着の手入れについて理解している。 ・目的に応じた購入方法を考え、表示を読み取り適切に選択できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業での取り組み ・提出物(ワークなど) ・作品 ・テスト
英語	<ul style="list-style-type: none"> ・ウォームアップ ・Unit0～Unit4 	<ul style="list-style-type: none"> ・英語のあいさつができる。 ・クラスで使う英語表現を理解し使うことができる。 ・アルファベット大文字、小文字を理解し使うことができる。 ・フォニックスを理解し使うことができる。 ・I am , You areの文を理解し使う事が出来る。 ・相手の状態や出身などをたずねる。 ・相手のすることや好きなことをたずねる。 ・相手にできるかどうかをたずねる。 ・「どんなこと」なのかをたずねる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アルファベットを【書く聞く言う】が出来る。 ・I am～の文を使って【書く聞く言う】が出来る。 ・I like / I don't like の文を使って【書く聞く言う】が出来る。 ・I can / I can't の文を使って【書く聞く言う】が出来る。 ・be動詞、一般動詞の疑問文を使うことができる ・助動詞canの疑問文を使うことができる ・疑問詞の文を使うことができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業への参加 ・定期テスト ・課題の提出 ・ノート ・ワーク ・小テスト ・発表など